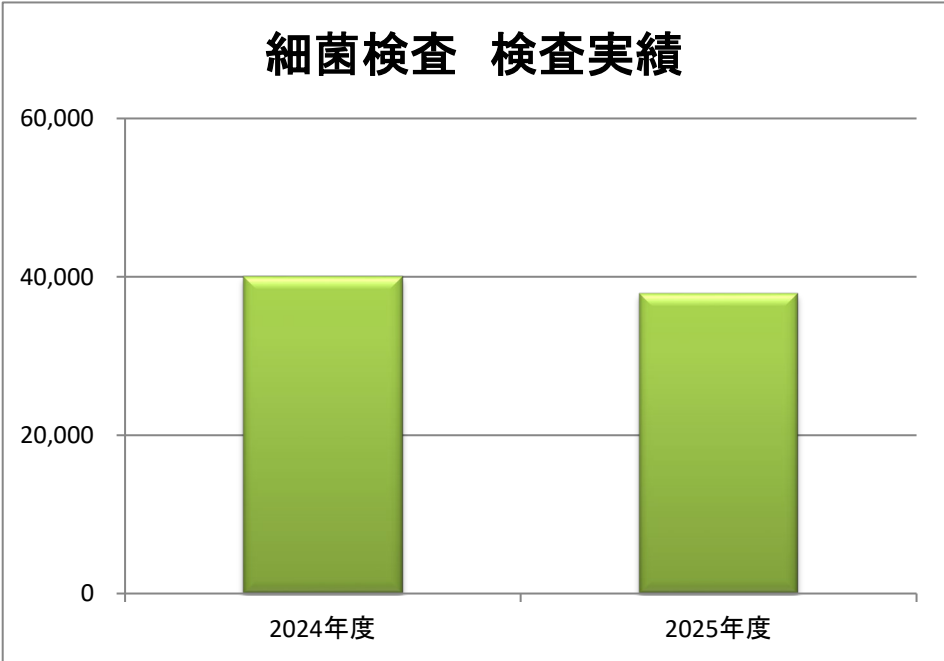
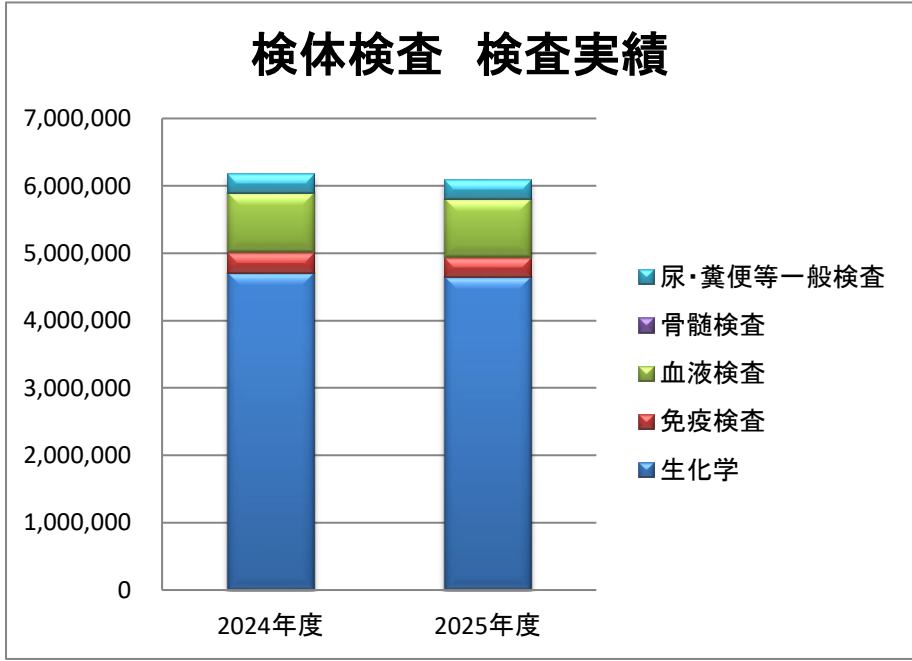
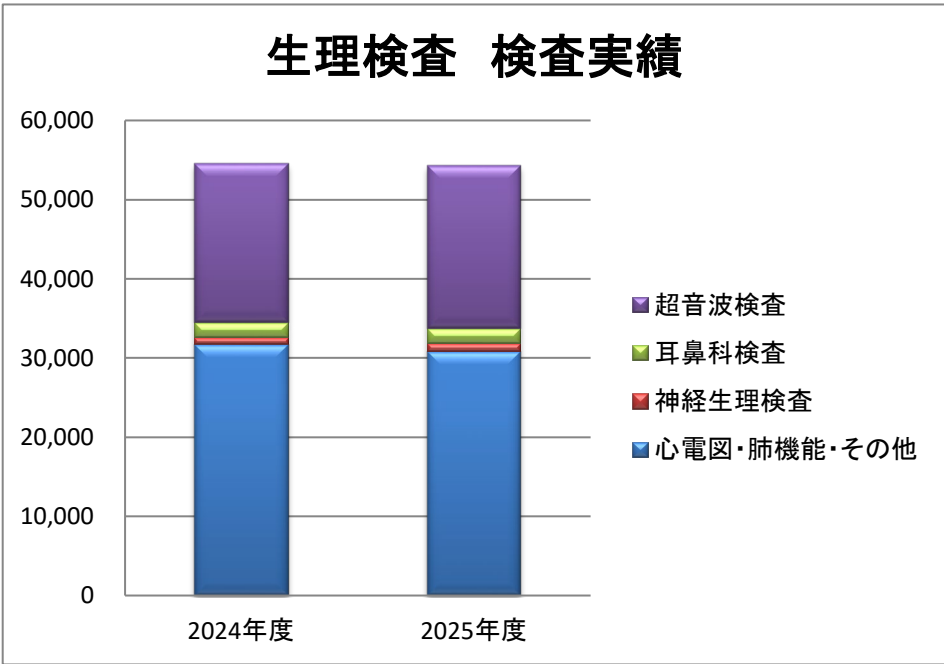
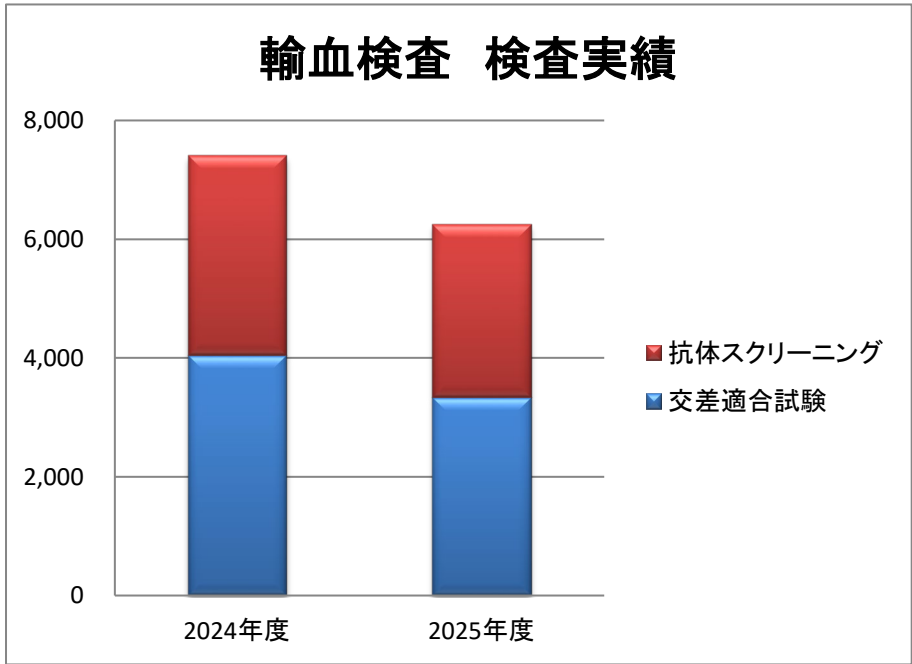
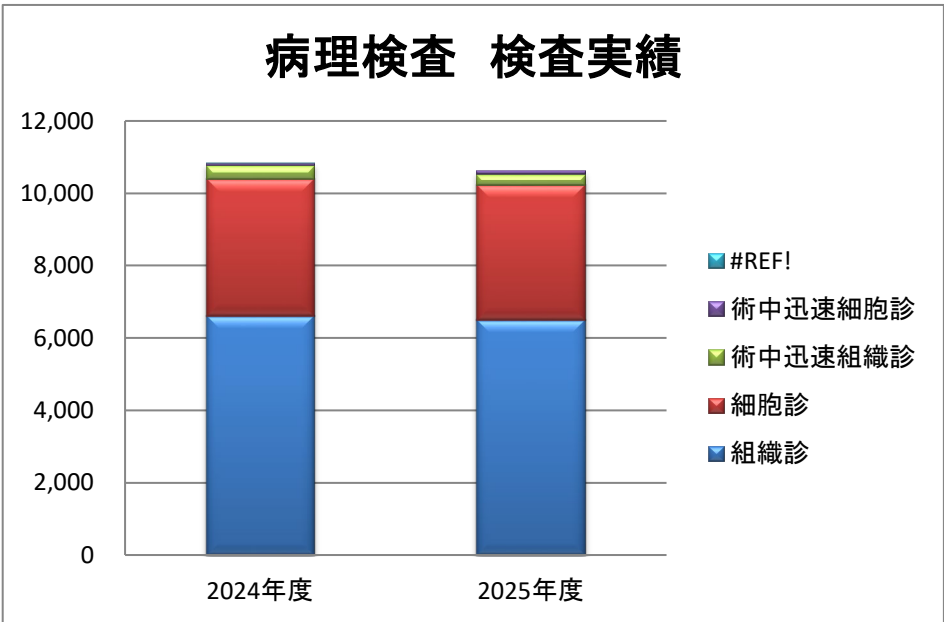


検査実績

件数(単位:件)			
分野	主要項目	2024年度	2025年度
病理	組織診	6,604	6,490
	細胞診	3,782	3,736
	術中迅速組織診	372	295
	術中迅速細胞診	65	93
輸血	交差適合試験	4,039	3,332
	抗体スクリーニング	3,356	2,911
生理	心電図・肺機能・その他	31,704	30,771
	神経生理検査	838	1,037
	耳鼻科検査	1,910	1,898
	超音波検査	20,035	20,523
検体	生化学	4,700,513	4,645,359
	免疫検査	309,946	287,179
	血液検査	880,663	868,283
	骨髓検査	153	192
	尿・糞便等一般検査	280,550	283,057
細菌	総検体数	39,944	37,843

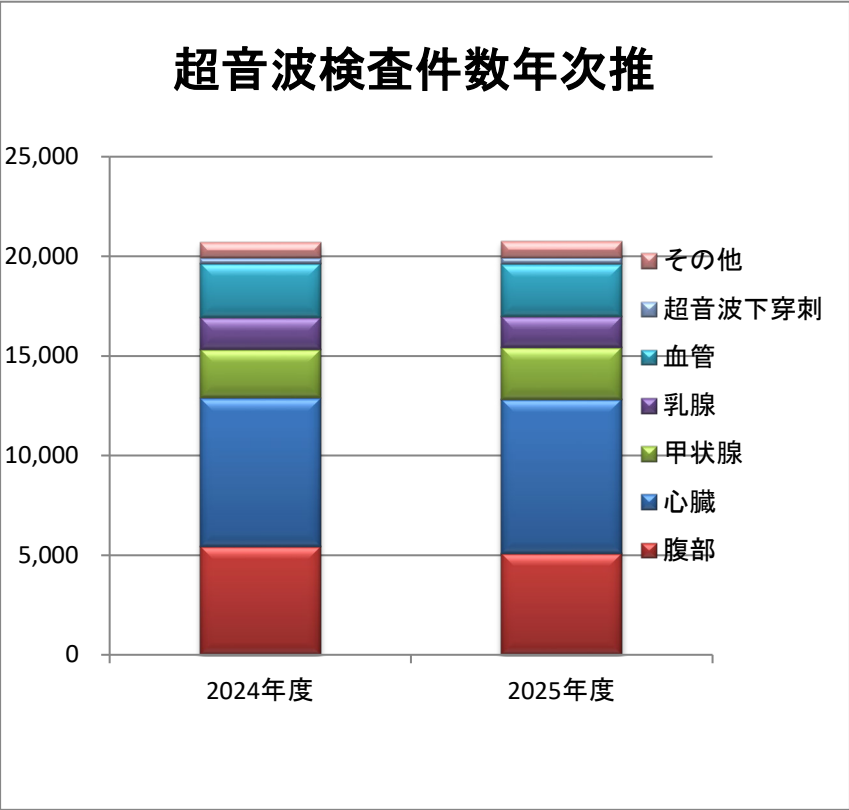


分野別超音波件数

超音波検査件数年次推移

(単位:件)

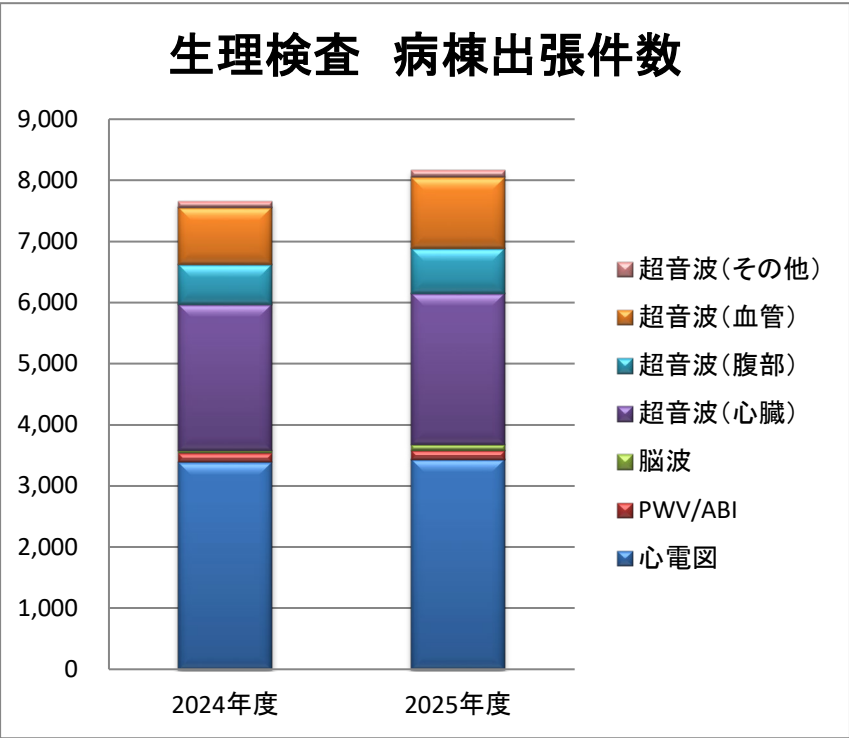
	2024年度	2025年度
腹部	5,422	5,094
心臓	7,466	7,735
甲状腺	2,450	2,608
乳腺	1,578	1,525
血管	2,736	2,658
超音波下穿刺	270	333
経食道心臓	131	178
その他	746	791
合計	20,414	20,510



病棟出張検査

(単位:件)

	2024年度	2025年度
心電図	3,391	3,431
PWV/ABI	149	153
脳波	37	90
超音波(心臓)	2,387	2,472
超音波(腹部)	654	739
超音波(血管)	945	1,168
超音波(その他)	94	115



各種認定資格者数

病理検査

専従病理医師(常勤)	2名
剖検数	9件
CPC回数	7回(症例)

輸血検査

血液製剤使用実績(赤血球液:RBC)	6,206単位
血液製剤使用実績(新鮮凍結血漿:FFP)	2,109単位
血液製剤使用実績(濃厚血小板:PC)	13,020単位
血液製剤使用実績(自己血)	100単位
クリオシール作製・使用実績	58症例
クリオプレシピテート作製・使用実績	0本
FFP/RBC比(輸血管理料Ⅰ・適正使用加算算定:0.54未満)	0.32
アルブミン/RBC比(輸血管理料Ⅰ・適正使用加算算定:2.0未満)	0.59
輸血療法委員会 開催回数	10回
血液製剤破棄率	0.1%
輸血療法に関する院内監査	1回

生理検査

8時間以内に検査結果報告を行っている割合	100%
臨床検査技師が関わる心臓カテーテル検査件数(日勤帯・宅直時含む)	802件

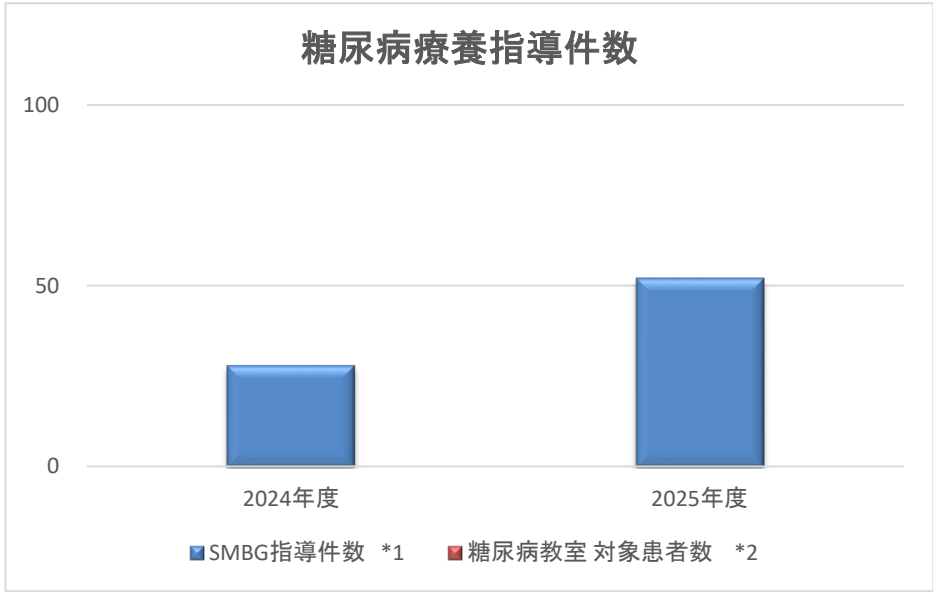
細菌検査

検査所要日数	日(聖隷内委託)
血液培養実施件数	12,291件
感受性試験実施株数	4,893件
抗酸菌実施件数	2,619件

チーム医療

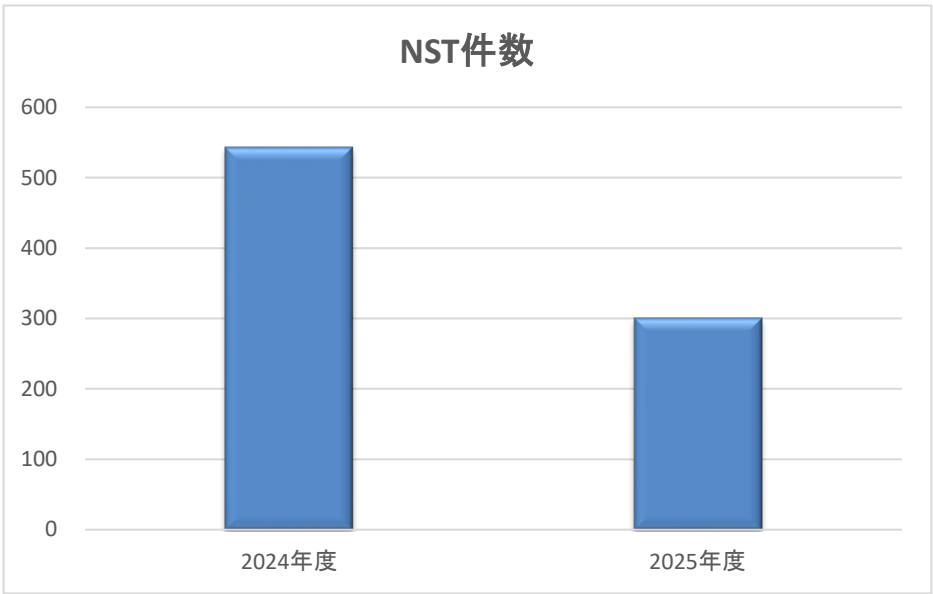
	2024年度	2025年度
SMBG指導件数 *1	28	52
糖尿病教室 対象患者数 *2	0	0

- *1 糖尿病患者さんが、自己血糖測定により血糖値の自己管理ができるよう、測定機器取り扱いや測定手技について指導を行っています。
- *2 糖尿病について正しく理解し、食事療法・運動療法・薬物療法を学び実践するための教室に出向いて自己血糖測定の意義や検査値について説明しています。



	2024年度	2025年度
NST加算件数 *3	544	302

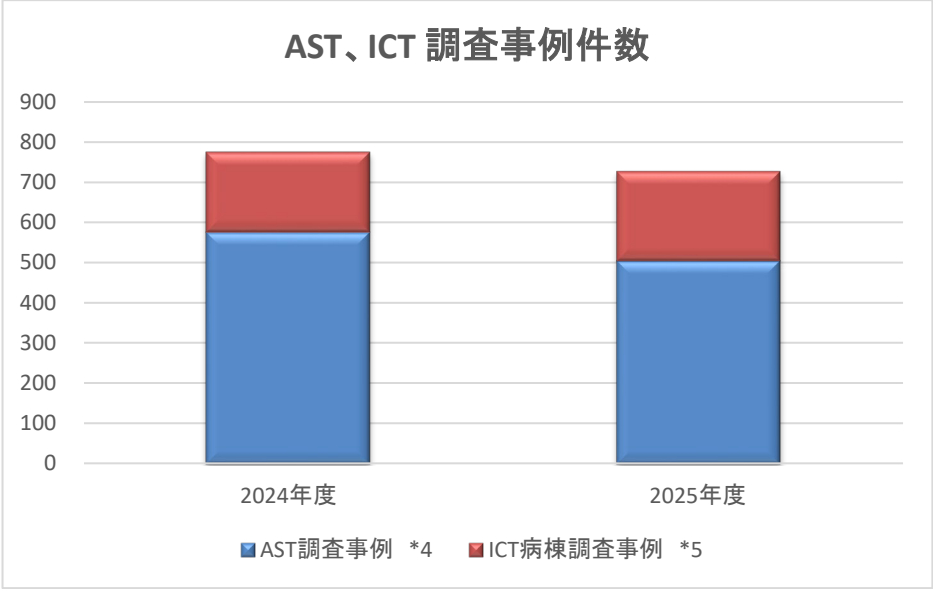
- *3 2025年度より週二回から一回開催へ変更。



	2024年度	2025年度
AST調査事例 *4	576	505
ICT病棟調査事例 *5	199	223

*4 血液培養検査陽性の患者さんに対し、適正な抗菌薬による治療が行われているか確認をしています。

*5 ICTで週に1回各職場に出向き、感染予防のためのラウンド・患者さんの感染対策のラウンドを行います。



学会発表

学会発表数

6演題

日付	学会名	演題名
11月1日	中部圏支部医学検査学会	コンパクトパネル導入に向けた臨床へのアプローチと導入後の変化
11月1日	中部圏支部医学検査学会	IPMN(乳管内乳頭粘液性腫瘍)の経過観察中に膵と胃の交通を認めた症例
12月	第50回聖隷三方原病院院内学会	パニック値運用の現状と求められる体制の構築について
12月	第11回 聖隷福祉事業団 臨床検査部門合同学術集会	バーチャルスライドを用いた技師による免疫染色自動判定の検討
12月	第11回 聖隷福祉事業団 臨床検査部門合同学術集会	SEEG(定位的頭蓋内脳波)が有用であった難治性てんかんの1例
3月	第13回全国てんかんセンター協議会総会 札幌大会2026	てんかんセンターにおける臨床検査技師の脳波判読と検査精度向上